

### ●資料から情報を読み取り，ほかに必要な資料を考えること！

ねらいは、『資料にある情報を分析し、情報を得るためにほかにどんな資料が必要かを考えること』。この問題では、「分析・理解する力」＝思考力、「必要な資料を推測する力」＝判断力、「自分の言葉で書く力」＝表現力を診断します。

次のグラフを見て，後の問いに答えましょう。

まさるさん：資料1を見ると，高校生の，本を読まない人の割合が，小学生と中学生に比べて高いね。

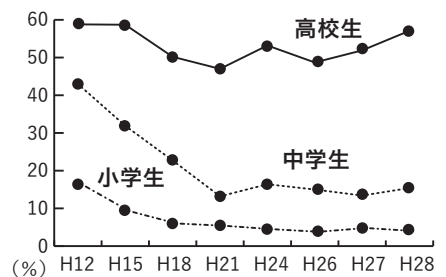
さなえさん：でも，資料2を見ると，\_\_\_\_\_がわかるわ。本を読まないのは，勉強や部活など，ほかのことでいそがしいせいじゃないかしら。

まさるさん：そうかもしれないね。ぼくは，高校生になるとインターネットを利用する時間が多くなって，そのかわりに本を読む時間が少なくなっているのかなと思うよ。

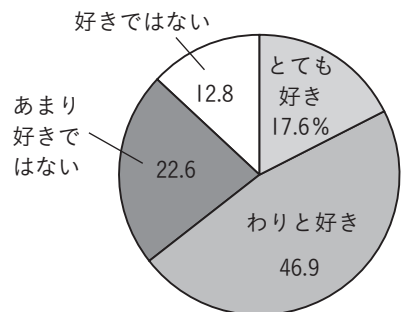
- (1) \_\_\_\_\_に当てはまる言葉を考えて書きましょう。
- (2) まさるさんの\_\_\_\_\_の発言を裏付けるためには，まさるさんはどのような資料を探せばよいでしょうか。考えて一つ書きましょう。

資料1

一か月に1冊も本を読まない人の割合



資料2 高校生の読書に対する意識



### 解答例

- (1) 読書が好きな人が6割以上いること
- (2) 小学生，中学生，高校生別のインターネットの1日の利用時間の平均がわかる資料。